

現在の状況について

令和6年2月2日

発災からおよそ1か月が経過し、のとじま水族館では、電力は確保できているものの現在も断水が続いている状況です。こうした中、職員一人ひとりが飼育生物たちの命を守ることを最優先に日々業務を行っております。

この度、公益社団法人日本動物園水族館協会（JAZA）並びに一般社団法人日本水族館協会（JAA）からご支援を頂き、本日までに9種62点（交雑種1種1点含む）の飼育生物たちを県内外の園館への移動完了および目途が立ちました。ご協力頂きました全ての園館と関係の皆様にご心より感謝申し上げます。引き続き、弊館に残る魚類を中心とした生物の飼育環境の維持に努めるとともに、館内の破損状況の確認及び復旧に着手してまいります。

また、発災直後から弊館ホームページや公式 SNS に多くの皆様からご心配や激励のお言葉を頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

まだ先を見通せない状況ではありますが、一步一步前に進んでまいりますので、弊館の復旧に向け、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

のとじま水族館館長